

### 主要課題3 生涯を通じた健康支援

#### 【現状と課題】

女性も男性も、それぞれが互いの身体的特質を十分に理解し合い、人権を尊重しつつ、相手に対する思いやりを持って生きていくことは、男女共同参画社会の形成の前提といえます。そのためには、心身及びその健康について正確な知識・情報を入手し、主体的に行動し、健康を享受できるようにしていく必要があります。とりわけ女性は、妊娠や出産をする可能性もあり、ライフサイクルを通じて男性と異なる健康上の問題に直面することに、男女とも留意する必要があります。さらに、男女の力関係が平等でないことや女性の健康を守るニーズに関する男女間のコミュニケーションや理解が欠如していることが障害となって女性の健康がおびやかされている現状もあります。

そのため、生涯にわたる性と生殖に関する健康と権利についての考え方の定着に努めるとともに、生涯を通じた女性の健康を支援するための総合的な対策を図ることが必要です。

また、各ライフステージに応じた健康支援や相談、各種健（検）診等を充実させるとともに、高齢期における健康づくりの普及を進める必要があります。



## 【施策の方向】

### (1) 心とからだの健康支援

男女が心身ともに健康であるために、年齢・性別に応じた身体的な問題に対し、各種健(検)診の充実や健康相談など各種事業の充実とともに、スポーツ・レクリエーション活動の活発化を図ります。

また、住民の健康管理や保健活動の拠点となる保健センターの整備・充実を図り、疾病の予防から治療・事後指導にいたる包括的な医療体制の確立を図ります。

施策・事業	内 容	所管課
保健予防の充実	成人健康診査の要指導者等を中心とした地域住民に科学的で正確な情報提供し「自分の健康を自分で守る」ために日常生活の中で活躍し得る「知識」と「技術」とを身につけてもらう個別健康教育とグループワークを活用して意識・行動の変化を支援する集団健康教育の充実を図り、生活習慣改善を通じて疾病の発生を予防し健康の保持・増進に努めます。	健康福祉課 (保健センター)
スポーツ・レクリエーション活動の充実	住民の健康増進や体力の向上を図り、生涯スポーツの普及振興に努めます。	スポーツ振興課
保健センターの充実	住民の健康管理や保健活動の拠点となる、保健センターの整備・充実を図ります。	健康福祉課 (保健センター)
地域医療体制の整備	関係機関との連携により、疾病の予防から治療・事後指導にいたる、包括的な医療体制の確立を図ります。	健康福祉課 (保健センター)
こころの健康の相談 (メンタルヘルス)	こころの健康に関する相談・支援体制の充実、また、こころの健康を保つための事業(対策)を推進します。	企画財政課 健康福祉課 (保健センター)
エイズ・性感染症の 予防対策・相談	関係機関と連携して、予防対策及び相談の充実を図ります。	健康福祉課 (保健センター)



## (2) 性と生殖に関する健康支援

生涯にわたる性と生殖に関する健康と権利<sup>5</sup>（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）という考え方を広く浸透させ、妊娠や出産における女性の自己決定権の尊重と生涯にわたる女性の健康づくりを支援します。

施策・事業	内 容	所管課
各種母子保健事業の充実	健康な母子保護と、心身ともに健やかな乳幼児の発育のために、健康診査や相談(各種の学級)実施します。	健康福祉課 (保健センター)
リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点に立った取組み	妊娠、出産などに対する女性の自己決定権を支援する視点に立ち、リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて広く啓発し、その理念の普及を図ります。	企画財政課 健康福祉課 (保健センター)
女性の健康相談の充実	女性自ら適切な判断を行えるように、情報提供や相談体制を充実させていきます。	健康福祉課 (保健センター)
思春期を対象にした性教育の実施や相談体制の充実	思春期のからだの発育・発達について理解できるようにするとともに、児童生徒が抱える悩みや不安などを解消するための適切な支援を図る学校教育相談体制を充実します。	学校教育課 健康福祉課 (保健センター)

## (3) 高齢者がいきいきと生活できる支援

高齢化が進む中で、高齢者が社会を支える重要な一員として自立した生活を送ることは、男女共同参画社会を実現する上で重要なことから、「高齢者保健福祉計画」「介護保険事業計画」と連携し、高齢期における健康と生きがいの普及を図ります。

施策・事業	内 容	所管課
高齢期の健康支援	健康で明るい生活を続けるために、高齢者の健康づくり事業を充実します。保健・医療等の関係機関と連携しながら、高齢者の健康管理の支援に努めます。	高齢者支援課
介護保険・福祉サービスの充実	介護保険における軽度認定者数の増加と認定者全体に対する割合が多いことから、介護予防を強化し、介護予防サービスの基盤整備を推進していきます。	高齢者支援課
高齢者の社会参画の促進	高齢者が各種の社会活動に積極的に参加できるよう、条件整備や機会提供に努めます。	高齢者支援課
高齢者の生きがいづくりとネットワーク支援	老人クラブ及び老人クラブ連合会に助成を行い、高齢者教育の向上、健康の増進、レクリエーション並びに地域社会の交流等、高齢者の日常生活を健全で豊かなものにし、生きがいを感じられるような高齢者福祉の増進に努めます。	高齢者支援課

<sup>5</sup> リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）

平成6年(1994年)にカイロで開催された国際人口・開発会議において提唱された概念。いつ何人子どもを産むか産まないかを選ぶ自由、安全で満足いく性関係、安全な妊娠・出産、子どもが健康に生まれ育つ権利など、女性が自らの意思で選択できる自己決定権を保障する考え方